

JAPANESE [JP,3075390,U]

CLAIMS DETAILED DESCRIPTION TECHNICAL FIELD PRIOR ART EFFECT OF THE
INVENTION TECHNICAL PROBLEM MEANS DESCRIPTION OF DRAWINGS DRAWINGS

[Translation done.]

⌂

* NOTICES *

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.**** shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Utility model registration claim]

[Claim 1] The optical disk record medium characterized by coming to be recorded the data corresponding to the contents of a display which were equipped with the body of an optical disk record medium, and the display prepared in the side front of this body of an optical disk record medium, prepared the read-only signal Records Department of data, and signal record / elimination section in which record of data, rewriting, and elimination are possible in the program field of said body of an optical disk record medium, and were displayed on said signal Records Department by said display.

[Claim 2] The optical disk record medium according to claim 1 as a card with the almost same configuration of said body of an optical disk record medium.

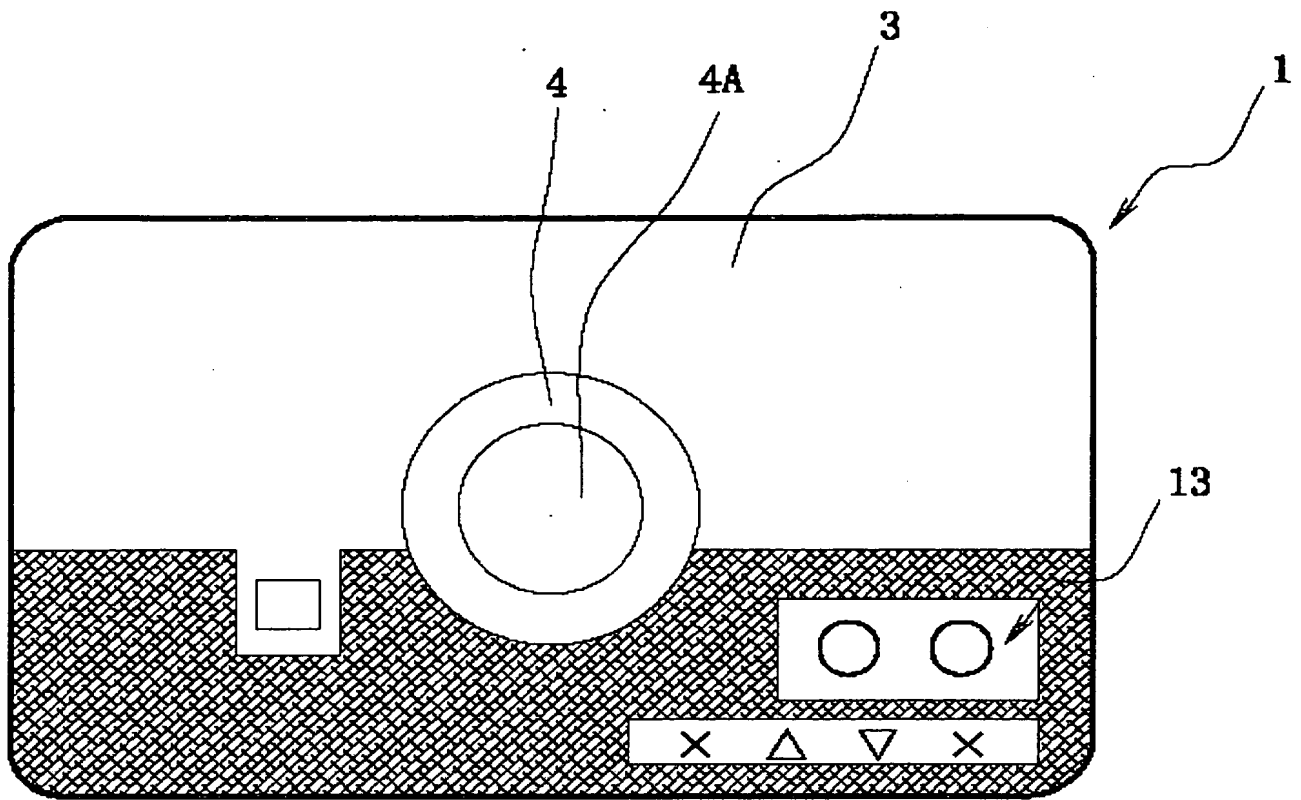
[Claim 3] The optical disk record medium according to claim 1 or 2 characterized by for the contents of a display displayed on said display being advertisements, and said data recorded on said signal Records Department being data about the company which offered said advertisement.

[Claim 4] The optical disk record medium according to claim 3 with which it comes to record the data which can access the homepage of said company which provided said signal Records Department with said advertisement.

[Claim 5] The card characterized by coming to record the data which can access the homepage of the candidate people by whom said card display was given to the read-only signal Records Department of data which prepared the card display in the side front of the body of an optical disk record medium, and was established in the program field of said body of an optical disk record medium.

[Claim 6] The card according to claim 5 which comes to prepare signal record / elimination section in which record of data, rewriting, and elimination are possible in the program field of said body of an optical disk record medium.

[Translation done.]



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3075390号
(U3075390)

(45) 発行日 平成13年2月16日 (2001. 2. 16)

(24) 登録日 平成12年11月22日 (2000. 11. 22)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

G 1 1 B 23/40

G 1 1 B 23/40

A

B 4 2 D 15/02

5 2 1

B 4 2 D 15/02

5 2 1

G 1 1 B 7/24

5 7 2

G 1 1 B 7/24

5 7 2 L

20/12

20/12

評価書の請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 実願2000-5570 (U2000-5570)

(22) 出願日 平成12年8月3日 (2000. 8. 3)

(73) 実用新案権者 399118704

株式会社ディスク・エイド

東京都新宿区下宮比町2番18号 グランド
メゾン飯田橋208

(72) 考案者 神守 学

東京都新宿区下宮比町2番18号 グランド
メゾン飯田橋208 株式会社ディスク・エ
イド内

(72) 考案者 細田 典義

東京都新宿区下宮比町2番18号 グランド
メゾン飯田橋208 株式会社ディスク・エ
イド内

(74) 代理人 100095740

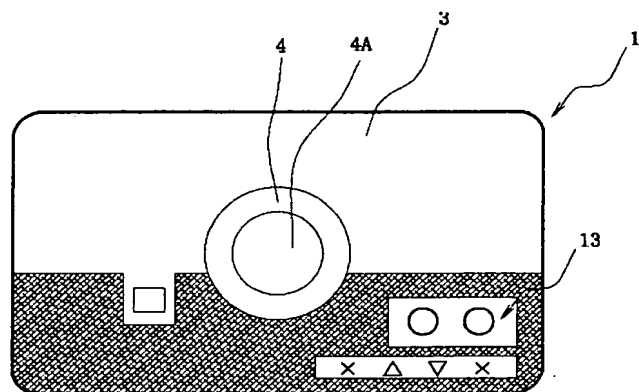
弁理士 開口 宗昭

(54) 【考案の名称】 光ディスク記録媒体及び名刺

(57) 【要約】

【課題】 多数の人に配布が可能であって、この配布を受けた人は、コンピュータにインストールすることで、必ず、広告等を提供した会社等の紹介内容等をディスプレイで見ることになって、広告宣伝効果を格段に増大できる記録媒体を提供する

【解決手段】 形状が名刺とほぼ同じ記録媒体本体2と、この記録媒体本体2の表側に設けられた表示部3とを備え、録媒体本体2のプログラム領域5に、データの読み出し専用の信号記録部8と、データの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部9とを設け、表示部3に広告13等を表示し、信号記録部8に広告13等を提供した会社等の紹介内容等のデータを記録した記録媒体1である。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 光ディスク記録媒体本体と、この光ディスク記録媒体本体の表側に設けられた表示部とを備え、前記光ディスク記録媒体本体のプログラム領域に、データの読み出し専用の信号記録部と、データの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部とを設け、前記信号記録部に、前記表示部に表示された表示内容に対応したデータが記録されてなることを特徴とする光ディスク記録媒体。

【請求項2】 前記光ディスク記録媒体本体の形状が名刺とほぼ同じである請求項1に記載の光ディスク記録媒体。

【請求項3】 前記表示部に表示された表示内容が広告であり、前記信号記録部に記録された前記データが前記広告を提供した企業に関するデータであることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の光ディスク記録媒体。

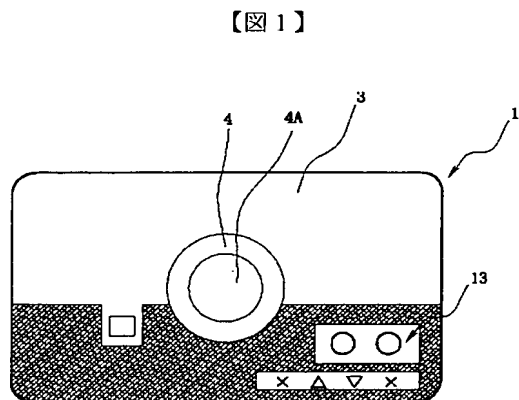
【請求項4】 前記信号記録部に、前記広告を提供した前記企業のホームページにアクセスできるデータが記録されてなる請求項3に記載の光ディスク記録媒体。

【請求項5】 光ディスク記録媒体本体の表側に名刺表示を設け、前記光ディスク記録媒体本体のプログラム領域に設けられたデータの読み出し専用の信号記録部に前記名刺表示が行われた対象人のホームページにアクセスできるデータを記録してなることを特徴とする名刺。

【請求項6】 前記光ディスク記録媒体本体のプログラム領域にデータの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部を設けてなる請求項5に記載の名刺。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案に係る記録媒体の平面図である。



【図8】



【図2】 図1に示す記録媒体の裏面図である。

【図3】 同記録媒体をカード入れに挿入した状態の平面図である。

【図4】 カード入れの平面図である。

【図5】 本考案に係る記録媒体における記録媒体本体の平面図である。

【図6】 同記録媒体本体の裏面図である。

【図7】 図5のX-X線に沿う断面図である。

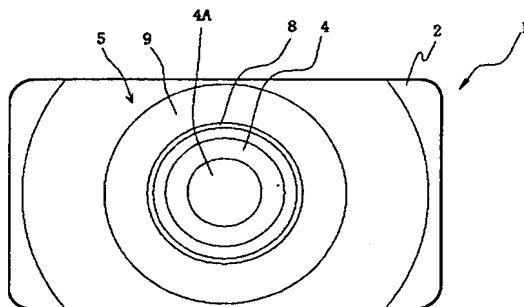
【図8】 同記録媒体本体のプログラム領域の説明図である。

【図9】 コンピュータシステムの構成説明図である。

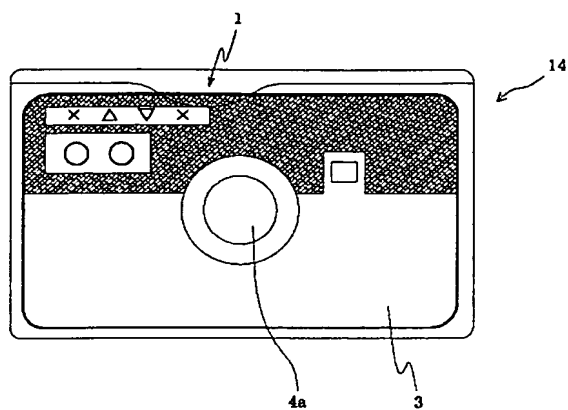
【符号の説明】

- 1 記録媒体
- 2 記録媒体本体
- 3 表示部
- 4 クランピング領域
- 4A 穴
- 5 プログラム領域
- 6 リードイン
- 7 リードアウト
- 8 信号記録部
- 9 信号記録・消去部
- 10 ディスク基板
- 11 アルミニウム蒸着層
- 12 プラスチック層
- 13 広告
- 20 コンピュータ
- 21 ディスプレイ
- 22 キーボード

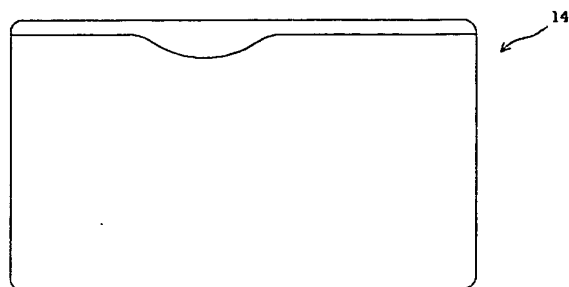
【図2】



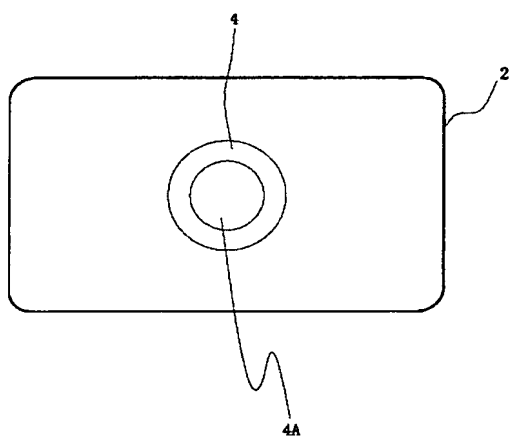
【図 3】



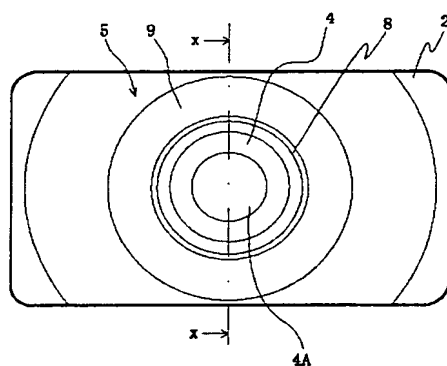
【図 4】



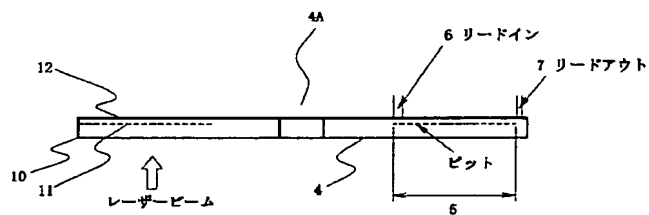
【図 5】



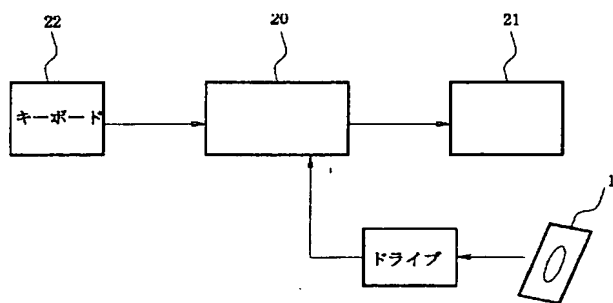
【図 6】



【図 7】



【図 9】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は、多数の人に配布が可能であって、この配布を受けた人がコンピュータによって使用することができる光ディスク記録媒体及び名刺に関する。

【0002】

【従来技術】

CD-ROMは、いわゆるコンパクトディスクを読み出し専用のメモリROMに应用したものであって、データやプログラムをディスクに記録し、コンピュータによってその記録内容を読み出すことができるようにしてなる記録媒体である。このCD-ROMは1枚のディスクに、百科事典10冊分の文字情報やグラフィック情報が記録できるくらいの大きな記録容量をもつ内容を、非常に早い時間で検索できることを最大の特長として商品化されている。

【0003】

また、CD-Rは、「データを記憶できるCD」であり、1度だけデータを記録でき、データの消去はできない。これに対してCD-RWは、「書き換えできるCD」であり、いわゆるフロッピーディスクと同じように何回でもデータを記録したり、消去したりできる。

【0004】

CD-RとCD-RWとは、ともに通常のCD-ROMと同じ形状をしており、CD-Rはディスクの記録面に塗られた特殊な色素にレーザー光線を照射して化学変化を起こすことによってデータを記録する。また、CD-RWは、レーザー光線を照射して記録層の分子配列を変化させてデータを記憶することを可能にしたもの、又は、非晶質（アモルファス）の薄膜にレーザー光を当てることにより反射率を変化させ、1と0からなるデータの記録を可能にしたものである。

【0005】

DVD及びDVD-ROMは、コンパクトディスク及びCD-ROMを応用し、データ記録密度を高めた記録媒体であり、片面一層のデータ記録でCD-ROMと比較して約7.2倍の記録容量を持つ記録媒体であり、大容量を最大の特長

として商品化されている。

【0006】

また、DVD-Rは、「データを記憶できるDVD」であり、1度だけデータを記録でき、データの消去はできない。これに対してDVD-RW及びDVD-RAMは、「書き換えできるDVD」であり、いわゆるフロッピーディスクと同じように何回でもデータを記録したり、消去したりできる。

【0007】

【考案の解決すべき課題】

しかし、上記したCD-ROM、CD-RおよびCD-RW或いはDVD、DVD-ROM、DVD-R、DVD-RW及びDVD-RAMは一般にドーナツ形状とされて規格化された寸法のものとして用いられておりその整理収納保管は必ずしも簡便に行えるものではなかった。また、CD-ROM或いはDVD-ROMを企業の広告宣伝等に使用したとしても広告を受ける例えば消費者に対する広告内容の訴求力は未だ充分なものとすることはできなかった。

【0008】

本考案は上記問題点を鑑みてなされたものであり、その第1の目的とするところは、多数の人に配布が可能であって、この配布を受けた人は、コンピュータにインストールすることで、必ず、広告等を提供した会社等の紹介内容等をディスプレイで見ることになって、広告宣伝効果を格段に増大できる記録媒体を提供することにある。

【0009】

また、本考案の第2の目的とするところは、名刺として使用することができて、この名刺を受け取った人は、コンピュータにインストールすることで、必ず、名刺の本人のホームページをディスプレイで見ることになる記録媒体を提供することにある。

【0010】

【課題を解決するための手段】

前記第一の目的を達成する本出願第1の発明に係る記録媒体は、記録媒体本体と、この記録媒体本体の表側に設けられた表示部とを備え、前記記録媒体本体の

プログラム領域に、データの読み出し専用の信号記録部と、データの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部とを設け、前記信号記録部に、前記表示部に表示された表示内容に対応したデータが記録されてなることを特徴とする。

【0011】

そして、記録媒体本体の形状が名刺とほぼ同じであることが好ましく、また、表示部に表示された表示内容が広告等であり、信号記録部に記録されたデータが広告を提供した企業に関するデータであることが好ましい。

【0012】

かかる構成とすることにより、たとえば、記録媒体を透明なプラスチック製のカード入れに挿入した状態で不特定多数の人に配布した場合、この配布を受けた人は、配布された記録媒体の信号記録・消去部を利用すべく、自分が所有するコンピュータで配布された記録媒体を利用すると、このコンピュータが、この記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、ディスプレイに、広告を提供した会社等の紹介内容等のデータが表示される。

【0013】

したがって、記録媒体の配布を受けた人が、この配布された記録媒体をコンピュータで用いることによって、必ず、広告等を提供した会社等の紹介内容等を、ディスプレイで見ることになるために、広告宣伝効果は格段に増大する。

【0014】

記録媒体を配布する会社もしくは個人は、記録媒体に表示された広告等を提供する会社から広告料を徴収することで、不特定多数の人に記録媒体の無料配布を行うことが可能になり、多くの人に広告宣伝する機会を作ることができる。

【0015】

また、上記した本考案に係る記録媒体において、信号記録部に、広告等を提供した会社等のホームページにアクセスできるデータを記録するようにしてもよい。

【00016】

したがって、記録媒体の配布を受けた人は、この記録媒体の信号記録・消去部

を利用すべく、自分が所有するコンピュータで配布された記録媒体を用いると、このコンピュータが、この記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、インターネットを通じて、ディスプレイに、広告等を提供した会社等のホームページが表示される。

【0017】

したがって、記録媒体の配布を受けた人が、この配布された記録媒体をコンピュータで用いると、必ず、広告等を提供した会社等のホームページを、ディスプレイで見ることになるために、広告宣伝効果は格段に増大する。

【0018】

また、上記した第2の目的を達成するために、本考案に係る名刺は記録媒体本体の表側に名刺表示を設け、前記記録媒体本体のプログラム領域に設けられたデータの読み出し専用の信号記録部に前記名刺表示が行われた対象人のホームページにアクセスできるデータを記録してなることを特徴とする。前記記録媒体本体のプログラム領域にデータの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部を設けてなる様にする事ができる。

【0019】

かかる構成の名刺を受け取った人は、この名刺の信号記録・消去部を利用すべく、自分が所有するコンピュータにおいてこの名刺を記録媒体として用いようとすると、このコンピュータが、この名刺である記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、インターネットを通じて、ディスプレイに、名刺の本人のホームページが開かれる。

【0020】

したがって、名刺の配布を受けた人が、この名刺をコンピュータにて記録媒体として用いると、名刺の本人のホームページがディスプレイに表示されその本人に係る情報を入手することができる。

【0021】

【考案の実施の形態】

以下、本考案の記録媒体及び名刺について図面を参照して説明する。

図1は本考案に係る記録媒体の平面図、図2は同記録媒体の裏面図、図3は同記

録媒体をカード入れに挿入した状態の平面図である。また図 4 はカード入れの平面図であり、図 5 は本考案に係る記録媒体における記録媒体本体の平面図、図 6 は同記録媒体本体の裏面図、図 7 は図 5 の X-X 線に沿う断面図、図 8 は同記録媒体本体のプログラム領域の説明図、図 9 はコンピュータシステムの構成説明図である。

【0022】

本考案に係る記録媒体 1 は、記録媒体本体 2 と、この記録媒体本体 2 の表側に設けられた表示部 3 とから構成してある。

【0023】

記録媒体本体 2 は長形状であって、所謂、名刺大とされてなる。そして、この記録媒体本体 2 には、図 7 に示すようにその中央に穴 4 A を有するクランピング領域 4 と、このクランピング領域 4 の周囲に位置するプログラム領域 5 と、このプログラム領域 5 の内周側に位置するリードイン 6 と、外周側に位置するリードアウト 7 とがそれぞれ設けてある。

【0024】

プログラム領域 5 には、その内周側にデータの読み出し専用の信号記録部 8 が設けてあり、この信号記録部 8 以外は、データの記録、書き換えおよび消去が可能な信号記録・消去部 9 に成されている。

【0025】

記録媒体本体 2 は、透明なプラスチック（例えばポリカーボネート）製のディスク基板 10 にレーザー光線のような光を反射するアルミニウム蒸着層 11 を形成し、このアルミニウム蒸着層 11 の表面に透明なプラスチック層 12 を形成したものであり、信号記録部 8 はアルミニウム蒸着層 11 に形成された凹凸部が信号記録になっており、信号記録・消去部 9 は、C D-R W のように、レーザー光線を照射して記録層の分子配列を変化させてデータを記憶させるもの、又は、非晶質（アモルファス）の薄膜にレーザー光を当てることにより反射率を変化させ、1 と 0 の記録を可能にしたものである。

【0026】

そして、信号記録部 8 には、記録媒体本体 2 の表側に設けられた表示部 3 に表示

された広告13を提供した会社等の紹介内容等をデータ化して記録してあり、また、信号記録・消去部9は、記録媒体1を使用する者が自由にデータの記録、書き換えおよび消去する領域である。

【0027】

このように構成された記録媒体1は、図4に示す透明なプラスチック製のカード入れ14に挿入された状態で、無料で不特定多数の人に配布される。

【0028】

記録媒体1を配布する会社が、記録媒体1に表示され広告13を提供する会社から広告料を徴収することで採算がとれるために、上記した無料配布は行われる。

【0029】

配布を受けた人は、この記録媒体1を自由に記録及び消去すべく、自分が所有するコンピュータ20に記録媒体1をインストールすると、このコンピュータ20が、この記録媒体1のプログラム領域5の最初に位置する信号記録部8のデータを読み出し、ディスプレイ21に、広告13を提供した会社等の紹介内容等が写し出される。そして、次に、記録媒体1のプログラム領域5の信号記録・消去部9に至り、キーボード22を使用して自由に記録及び消去することができるようになる。

【0030】

したがって、記録媒体1の配布を受けた人は、この記録媒体1を自由に記録及び消去すべく、自分が所有するコンピュータ20に記録媒体1をインストールすると、必ず、広告13を提供した会社等の紹介内容等を、ディスプレイ21で見ることになるために、広告宣伝効果は格段に増大する。

【0031】

上記した本考案の実施の形態では、信号記録部8に、記録媒体本体2の表側に設けられた表示部3に表示された広告13を提供した会社等の紹介内容等をデータ化して記録するようにしたが、信号記録部8に、データ化して記録するものは、広告13に対応した商品カタログ、ダイレクトメール等（広告等）でもよい。

【0032】

また、信号記録部8に、広告13を提供した会社のホームページにダイレクトア

クセスできる信号を記録するようにして、コンピュータ20に記録媒体1をインストールすると、インターネットを通じて、ディスプレイ21に、広告13を提供した会社のホームページが開かれるようにしてもよい。

【0033】

また、記録媒体1を名刺として使用することもできる。この場合、記録媒体本体2の表側に名刺と同じ表示を行い、記録媒体本体2の信号記録部8に、名刺の本人のホームページにダイレクトアクセスできる信号を記録するようにして、コンピュータ20に記録媒体1をインストールすると、インターネットを通じて、ディスプレイ21に、名刺の本人のホームページが開かれるようにしてもよい。

【0034】

【考案の効果】

以上説明したように、本考案に係る記録媒体によれば、例えば、記録媒体を透明なプラスチック製のカード入れに挿入した状態で不特定多数の人に配布した場合、この配布を受けた人は、記録媒体の信号記録・消去部を利用すべく、自分が所有するコンピュータで記録媒体を用いると、このコンピュータが、この記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、ディスプレイに、広告等を提供した会社等の紹介内容等が写し出される。

【0035】

したがって、記録媒体の配布を受けた人が、この記録媒体をコンピュータにおいて用いると、必ず、広告等を提供した会社等の紹介内容等を、ディスプレイで見ることになるために、広告宣伝効果は格段に増大する。

【0036】

また、記録媒体を配布する会社もしくは個人は、記録媒体に表示された広告等を提供する会社から広告料を徴収することで、不特定多数の人に無料配布を行うことが可能になり、多くの人に広告宣伝する機会を作ることができる。

【0037】

また、信号記録部に、広告等を提供した会社等のホームページにアクセスできるデータを記録することにより、記録媒体の配布を受けた人は、この記録媒体の信号記録・消去部を利用すべく、自分が所有するコンピュータで記録媒体を用いる

と、このコンピュータが、この記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、インターネットを通じて、ディスプレイに、広告等を提供した会社等のホームページが開かれる。

【0038】

したがって、記録媒体の配布を受けた人が、この記録媒体をコンピュータインストールすると、必ず、広告等を提供した会社等のホームページを、ディスプレイで見ることになるために、広告宣伝効果は格段に増大する。

【0039】

また、本考案に係る記録媒体によれば、この記録媒体を名刺として使用することができる。この場合、記録媒体を名刺として受け取った人は、この記録媒体の信号記録・消去部を利用すべく、自分が所有するコンピュータに記録媒体をインストールすると、このコンピュータが、この記録媒体のプログラム領域にある信号記録部からデータを読み出し、インターネットを通じて、ディスプレイに、名刺の本人のホームページが開かれる。

【0040】

したがって、記録媒体の配布を受けた人が、この記録媒体をコンピュータインストールすると、名刺の本人のホームページをディスプレイで見ることができる。

。